

特別養護老人ホームさおうの杜

～認知症についての取り組み～

平成19年9月に開所して以来特別養護老人ホームさおうの杜は施設理念の「心で見つめ、心でふれあい、笑って暮らそう」の意味でもある、入居者様1人1人の人生を知り、心から理解しあい、笑顔のある普通の暮らしを送っていただくの思いを元に、入居者様が安心してくつろげ、そしてご家族様・地域の皆様からも「また、来るね」と言って頂ける様な誰からも愛される「暖かな家」を目指しております。

当施設は全室個室で10部屋ずつの少人数ユニット型長期入所と短期入所の併設された施設です。個人の意思を尊重し、思い出の家具等の持ち込みもできますので、家庭の延長の様な今までの暮らしにより近い環境で、快適な生活を送って頂けます。

★特別養護老人ホームさおうの杜での認知症ケアへの取り組み★

さおうの杜では、下記のとおり認知症ケアについての取り組みを行っております。

- ・認知症介護実践リーダー研修・実践者研修への毎年の参加。

（現在受講終了者は実践リーダー1名、実践者3名です。）

今後も毎年ユニットリーダーを優先に受講予定（今年度1名受講）

- ・認知症キャラバンメイト養成研修の毎年の参加。

（受講終了者は4名（今年3名受講））

※今年蔵王町で講話・対話例の寸劇に参加。

- ・上記以外の認知症に関する外部研修への参加。
- ・上記研修を受講した職員による全職員対象とした内部研修の実施（毎年度1回以上開催）
- ・他施設主催の認知症に関する研修会への事例提供と参加。
- ・各市町村ごとのネットワーク会議への参加による交流・意見交換
- ・認知症の方等、問題行動がある方への対策として毎月1回ユニットごとに事例をあげてケース会議を開き全体での問題解決策検討。
- ・認知症ケア専門士の資格所有者の配置。

※10人ずつという少人数での生活なので、認知症の方でも落ち着いて過ごして頂けるユニットケアに取り組んでいます。